

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第7号	発行日	令和5年7月20日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳 三

【1学期終業式校長講話】

(前略) 先日、目の不自由な方が道に迷って困られた時に、本校の生徒に優しく声をかけてもらい、目的地まで親切に誘導していただいたというお礼の電話がありました。また、あるご家庭のホースの水が流れっぱなしになっていたところ、落ち葉がかかり、かたくなった蛇口を回して水を止めてくれた上、水を止めるために勝手に庭に入ったことをお詫びするメモを置いてくれた天中生がいるとお礼の手紙が届きました。学校教育目標の「自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む」や「めざす生徒像」の「思いやりがあり、自他を大切にする生徒」「表現力(思いを伝える力)、課題解決力(未来につなげる力)のある生徒」が育ってくることを感じ、私自身とてもうれしく思います。



さて、今日は『時間』について話しをします。「1%の法則」についてです。37.783434 とは、どのような数字か知っていますか。

この数の説明をします。まず、1%はいくらですか。そうです。0.01ですね。では、1を365乗すれば1です。1年間、なんの進歩もなく後退もせず、365日を過ごせば1のままです。



これをほんの少しの1%、0.01だけ努力するとします。つまり、 $1 + 0.01$ の 1.01 を365乗すれば、37.783434で、ほぼ38になります。それをもう少し頑張った0.02であれば1.02になり、1.02を365乗すれば、ほぼ1400になります。1%の砂糖水や食塩水は、決して甘くもしょっぱくありません。しかし、ほんの少しである0.01をバカにしてはいけません。逆に、毎日ほんの少しの0.01だけさぼったとします。つまり、 $1 - 0.01$ の0.99となり、0.99の365乗は0.025でほぼ0に近くなります。0.99と1.01は小さな差ですが、1年間では、0.025と37.783434で、その差はなんと約1,500倍にもなります。

みなさんは、0.01の魔法を信じてください。少し頑張るのか、少しサボるのかで1年後の自分は大きく変わります。また、1の365乗は1といいましたが、現状維持は後退の始まりです。周りのみんなは日々、変化向上しています。そう考えれば、後退していることがわかります。積み重ねの努力で1年後、中学校生活の3年間、いや人生は大きく変わります。まずは、夢を持ち、少しずつ実行、行動に移してください。また、1日の1%はおおよそ15分です。15分を無駄にせず、努力を続けてください。

一方、例え1日10分の勉強も1年続ければ3,650分になり、約60時間に相当します。60時間の勉強を1週間で確保することは無理ですが、ルーティン化して、少しずつ時間を確保すれば、相当な時間を確保することができます。

一日の長さは、世界中同じで、老いも若さも関係ありません。天才と言われた人も、大谷選手も誰も変わりなく、しかも、過去も現在も同じです。古代ローマの人々も中国の皇帝も、現代人と同じ長さの一日を生きていました。その時間をどのように使うのか、また、その時間をどのように有意義に過ごし、どんな価値を見出していくのかによって、生活の満足度、充実度などすべてが変わってきます。



さらに、1日24時間を3で割ると8時間になります。食事と睡眠で8時間、学校に8時間から10時間いるとすれば、残りの8時間から6時間を自分の時間として確保でき、自らを磨き、向上させることに大切に使うことができます。

例えば、その時間のうちの2時間でもいいから勉強をしたら、3から4日でその1日分になります。そのような努力の習慣化は確実に力がつき、勉強以外でもそういう行動をしている人にはなかなか追いつけないものです。まずは、38日間の夏休みをどのように充実させるのかをよく考えて過ごしてください。

最後に、8月28日に、みなさんの元気な笑顔が見られることを楽しみにしています。また、何か困ったこと、心配なことなどがあれば、遠慮なく学校に連絡をしてください。これで私の話を終わります。

【部活動等の表彰】〔市内大会のみ〕

※市内大会個人の2、3位やその他の大会は次号にてお知らせします。

団体 <優勝> 女子陸上部、女子バレーボール部、
男子テニス部、女子テニス部

<第二位> 男子陸上部、男子バレーボール部、女子剣道部

<第三位> 野球部、サッカー部、男子卓球部、ソフトボール部、男子剣道部

個人 <優勝> 原楓夏（2年女子100m、女子100mH）、勝又まゆら、
藤田二千穂、入江楓、谷本栞那（低学年女子4×100mR）、
有村陽友（1年男子100m）、
畠優心（男子400m）、椎谷雄樹（男子三段跳）、
藤田二千穂（1年女子100m）（以上：陸上）
孫田太陽（バドミントン）、大野太英（柔道）



天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr_tenn/index.html

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

